第3回 認定NPO法人くまがや小麦の会による 熊谷市県立高校スイーツ文化祭

八木橋デパート1階にて開催

10/30(日)

熊谷高等学校

熊谷高校は1895年明治28年に創立され、平成27年度に創立120周年を迎えた、伝統と歴史のある活力に満ちた男子進学校です。

「質実剛健」「文武両道」「自由と自治」の校訓の下、生徒たちは学業・部活動・学校行事の「熊高三本の矢」に全力投球しています。

熊谷高校で学んだ数多くの卒業生が、日本や世界の様々な分野で活躍しており、在校生も、将来、社会のリーダーとして力を発揮できるように、「高い志」を持ち、勉強だけでなくあらゆることにチャレンジしています。

平成26年に、「くまがや小麦の会」からお声がいただき、当時の生徒から募集したデザインを基に、熊谷高校の学び舎である、赤煉の中に熊高のシンボル「くぬぎ」の実を象った「くぬぎサブレ」を作りました。熊高キャラクターの「くまじろう」も載っています。伝統の雰囲気がうまく表現された自信作です。売り切れ必至です。皆さん、是非ご賞味ください。

くぬぎサブレ

熊谷市大原1丁目9-1
TEL 048-521-0050

熊谷女子高等学校

熊谷女子高校は明治44年に創立され、今年度106年目を迎えました。生徒は志望大学への合格を目指し学業に励むとともに、部活動や学校行事に真剣に取り組んでいます。前滋賀県知事の嘉田由紀子さんや、フードコーディネーターのShiorisさん、リオ五輪日本代表の堀越さくらさん（自転車競技）、岡田久美子さん（陸上競歩）など、多くの先輩方が様々な分野で活躍なさっています。熊谷女子高校のシンボルが「鈴懸の木」であることから学校祭は「鈴懸祭」と呼ばれています。30年以上前の調理部の先輩方が、文化祭の目玉を作ろうと考案されたのが、「鈴懸サブレ」です。バターの香り豊かな鈴懸サブレのレシピは代々の部長に受け継がれ、今でも文化祭では販売開始とともに長蛇の列ができるほど大人気です。高校スイーツ文化祭では、プレーン・抹茶・ココアの3種類の「鈴懸クッキー」を販売します。心を込めて一枚一枚焼き上げました。皆様のお越しをお待ちいたしております。

鈴懸クッキー

熊谷市末広2丁目131
TEL 048-521-0015

熊谷商業高等学校

本校には生徒が自ら学習テーマを設定する「課題研究」という授業があります。それらのテーマの一つとして、地域企業と連携した販売実習を10年以上前から実施しています。

扱う商品は地元の特産品中心で、市内で行われる各種イベント会場や熊谷駅コンコースなどで年に数回行われております。

平成23年度からは、埼玉県教育委員会の委嘱事業であるインターネットショッピングモール「まなびや」と連動させ、さらなる充実を図ってきました。

小麦の会様にも長年に渡ってこの活動を御支援いただくとともに、カレーパンやフロランタンなど熊商ブランド商品を共同開発していただきました。

今後も本校生徒の実践力向上のため、お力添えいただければ幸いです。

熊谷市広瀬800
TEL 048-523-4545

熊谷農業高等学校

皆様に愛され、熊谷を中心とする農業と共に発展してきた本校も、今年で創立百十四周年を迎えます。「命を育み知を磨く学舎」をモットーに、多種多様な植物の栽培や緑化、動物飼育や植物培養、食品の製造や分析、食物・被服・保育など、四つの学科で特色ある実験実習を通し、生徒の実践力を養っています。

さて、今年の製品は、リクエストにお応えし、一昨年の第1回スイーツ文化祭で好評を得た「クリーもパン」です。熊谷産の地粉「さとのそら」を主に、今が旬のさつまいもやカスタードクリーム、グレープを使用し、和菓子と洋菓子をミックスした他では見られないパンです。パン製造には向かないと言われる地粉「さとのそら」ですが、一口食べていただければ、「あ、地粉のパンって美味しいな」と思っていただけると思います。牛乳、コーヒー、紅茶、緑茶など、何にでも合いますので、是非この機会にご家族でお召し上がりください。

クリーもパン

熊谷市大原3丁目3-1
TEL 048-521-0051

熊谷特別支援学校 | 妻沼高等学校 | 熊谷西高等学校 | 熊谷農業高等学校 | 熊谷高等学校 | 熊谷工業高等学校 | 熊谷女子高等学校 | 熊谷高等学校

熊谷西高等学校

熊谷西高等学校は創立42年目になる普通科・理数科が併設された男女共学の進学校です。「知識と良識を兼ね備え、自他を愛し、調和のとれた社会人を育成する」を教育目標としています。

高校スイーツ文化祭では、家庭部が『ポン太ドーナツ』という商品を販売します。昨年、丸いドーナツから銘ドーナツとリングドーナツに改良してご好評をいただきました。

「ポン太ドーナツ」の由来は、十数年以上も学校に棲みつき、生徒や先生たちにとても愛されていた猫がいました。その猫の名前が「シミズポン太」なので、そこから商品名にしました。しかし、残念ながら今年の4月に亡くなってしまいました。それでも学校のマスコットキャラクターとして愛されたポン太を残していけたらと思います。

猫のポン太のようにのんびりほっこりとしたひとときに、甘いドーナツをおひとついかがですか？

熊谷市三ヶ尻2066
TEL 048-532-8881

熊谷工業高等学校

熊谷工業高校は建築科、土木科、電気科、機械科、情報技術科の5科が設置され、それぞれの学科の特色を生かしながら、各分野のスペシャリストの育成に日々取り組んでいます。特に資格取得や専門分野の大会、コンテストに力を入れ大きな成果をあげています。

また、各方面から多くの求人をいただき就職内定率100%、そして大学進学率も高い工業高校です。部活動も盛んで、多くの部が毎日熱心に活動をしており校内は活気に溢れています。

家庭科部は、平成25年度から熊谷産の新品種の小麦「さとのそら」と「ブルーベリー」を使ってパウンドケーキを焼き、熊工祭で毎年1200個販売し好評を得ています。また、平成26年度からは高校生スイーツ文化祭にも出店し他校との交流も深めています。今年度の部員は男子30名です。新たなオリジナルスイーツを販売意欲的に活動をしています。家庭科部一同、皆様のお越しを心よりお待ちしています。

ブルーベリーパウンド

熊谷市小島820
TEL 048-523-3354

妻沼高等学校

今年で38年目を迎えた妻沼高校は、開校以来「勤勉・努力」を校訓として、様々な課題を克服しながら地域に根ざした学校づくりに取り組んでまいりました。

平成20年度からは、埼玉県初となる基礎力強化のための学校設定教科「カルティベートタイム」を導入するなど、つまずき解消と基礎学力の定着に取り組んでいます。また、平成27年度からは、大学進学を目指す生徒、熱強意欲が旺盛な生徒が集う「進学・探求クラス」を設置するなど、不断の授業改善に取り組んでいます。

妻沼高校は、自己を高め、規律を守り、目標に向かって羽ばたくことができる生徒を全力で育成し、地域になくてはならない学校、地域の皆様方から愛される学校づくりに努めてまいります。

本校のマスコットキャラクターは、「カルティ」と「ペートン」です。今年は、オリジナルサブレをカッパに仕上げ、味はココアとプレーンの2種類を用意いたしました。どうぞ御賞味ください。

熊谷市弥藤吾480
TEL 048-588-6800

熊谷特別支援学校

熊谷特別支援学校は昭和42年に開校し、今年で48年目を迎えました。県内の特別支援学校の中では一番歴史のある学校で、小学一年生から高校三年生まで165名の児童・生徒が在籍しています。かしこく・心豊かに・たくましくの目標に向かって毎日元気に、いろいろなことに挑戦しています。

今回のクッキーは本校の大きな行事の「夢祭（ドリームさい）」から「夢」をテーマに夢から連想するイメージを少しでも感じられるクッキーを創ろう、ということでスタートしました。高等部のミッキーグループが中心となってクッキーの材料やラベルを考えました。キラキラ輝く夢のようなおいしいクッキーを完成させることができたと思います。また、熊特の人気キャラ「ゆめのすけ」の名前を取って「ゆめのすけクッキー」と命名しました。

夢と感動の「ゆめのすけクッキー」ぜひご賞味ください。

熊谷市川原明戸605
TEL 048-532-3689

第6回 宮城県気沼市立気仙沼小学校訪問

第6回目の気仙沼小学校訪問を6月24日（金）実施させていただきました。今年は、6年生の代表児童4名に「くまがや小麦の会」のご協力をいただいた義援金10万円と市内有志の方からお預かりしたアクリルたわし、手づくり茶各100枚を日向美津江会長から直接お渡ししました。子どもたちからは「気仙沼を忘れないでいてくれて嬉しい。」、「大切に使わせていただきます。」とのお礼の言葉がありました。小野寺正司校長先生からは、今年は修学旅行の一部に利用されるとのお話もいただきました。当日は、三陸新聞の取材があり、翌日の朝刊には、これまでの経緯を含め、詳しく写真入りで報道されました。会員の皆様のご支援ご協力に感謝申し上げます。（M・M）

雀幸園焼きそば出張講習会

7月30日（日）11時より雀幸園に出張して、「地粉焼きそば講習会」を実施しました。雀幸園さんは利用者、職員総勢120名の大所帯です。お昼に向けて焼きそばづくりの開始です。高校生、中学生のお姉さん、日頃調理を担当して下さる先生、小麦の会と雀幸園の調理場は大賑わいです。キャベツを切る人、焼きそば炒める人、皆さんなれたものです。焼き上がった焼きそばは大鍋から大ボールにどっさり移され計量して盛り付けされます。手際よく青のりの係り、紅ショウガの係りが乗せてゆきます。食欲ではおじさん、お腹を空かせたお兄さん方がお待ちかねです。園長先生の「頂きますーの御発声で一斉にお昼が始まりました。同じものを大勢で頂く楽しさは格別です。又近いうちに、お邪魔できたらと思いました。（H）

小麦の会CARが走ります！

『移動販売車に乗って町に出かけよう』事業

当会が認定NPO法人の認可を受けましたので、助成金の申請を広く全国区の募集にチャレンジしてみました。独立行政法人「福祉医療機構」の助成金を受ける事が出来ました。北海道から沖縄まで内定者明内会には参集しておりました。新しい環境に緊張しました。

障害者施設、養護施設と10年来の長きに渡り交流を続けております。これまで実行していた製品の配達に自ら販売する事、定期巡回の会場を設定して、定期移動販売を行う計画です。販売を通じて社会との接点を図る。ショッピングセンターでの販売。市の催事への参加。施設の行事に参加する。これまで交流の無かった施設へも働きかける。販売を通すことにより、交流は自然に果たされると思います。小麦の会の移動販売車に乗って町に出かけて行きます。（H）

セレモニーホール ゆうえん 埼玉県熊谷市の葬儀場 0120-126-444 JAくまがや提携
たき人に心をこめて
ゆうえんに相談してください。
生花祭壇 生前予約祭 ゆうえん友の会
〒360-0813 埼玉県熊谷市円光1-17-13 TEL：048-525-5444・FAX：048-525-5446

熊谷の風土と歴史の香りをお届けします
熊谷ビール
豆蔵
小麦の語らい
近江屋酒店 定休日：日曜日 熊谷市肥塚4-7 TEL.048-521-0009 FAX.048-521-3198

一貫性のある教育の実現
学校法人 聖公会聖書学校 立正大学系列 立正幼稚園
埼玉県熊谷市楊井1748-2 TEL.048-536-1688 FAX.048-536-2168

くぼじまグループ くぼじまクリニック KUBOJIMA CLINIC
理事長・院長 大島譲二
●総合内科（かかりつけ医）
●人工透析
熊谷運動公園北・入院設備有
〒360-0831 熊谷市久保島1785-2
TEL:048-533-7511（代）FAX:048-533-4606
http://www.kubojima.com/

これからも、地域とともに。
八木橋 〒360-8502 熊谷市仲町74番地 TEL(048)523-1111 開店9時～閉店19時

株式会社 平松 代表取締役 日向研一朗
歴史が育む無限の可能性…地域密着・食品卸売業
原材料食品は包材まで製用命下さい
We are HIRAMATSU
〒360-0801 埼玉県熊谷市中奈良1797-1 TEL：048-521-0026
●ビッグベアショッピングモール（埼玉県熊谷市代1067）
カーズアンド・トラックス・スポーツ・ターンリバイバー・ぎたみ小立花・大熊
●平松国際株式会社（埼玉県熊谷市中奈良1797-1）

キレイな水を飲んでいますか？
貯水槽清掃 塩素消毒液発売・その他 塩素滅菌機発売 貯水槽高架水槽強装 除散炉温度水処理装置 冷暖房・衛生設備 パイプクリーニング 設計施工
レジオネラ対策推進協議会会員
山光化学株式会社
〒360-0014 埼玉県熊谷市小泉町795 熊谷1
電話 (048)536-8711（代） FAX (048)536-8700
E-mail sankou-871@earthcrimegp

吉田・櫻井税理士法人
税理士 吉田嘉高
税理士 吉田貴之 税理士 櫻井富美子
〒360-0014 熊谷市箱田2-2-8
TEL:048-521-0334 FAX:048-521-4506